

アジア読本モンゴル

著者	小長谷 有紀
発行年	1997-12-15
URL	http://hdl.handle.net/10502/4582

●秋山 修(あきやま おさむ)

一九四八年生まれ。国際観光振興会勤務。一九九五年国際協力事業団の個別専門家〈観光振興〉としてモンゴルに滞在。

●石井智美(いしい さとみ)

一九五九年生まれ。酪農学園大学大学院博士課程在籍。微生物学を専攻。馬乳酒・遊牧民の乳製品の微生物学的特性を調査・研究。

●内田敦之(うちだ としゆき)

一九六三年生まれ。商社勤務。民族学・歴史学に関心がある。

●上村 明(かみむら あきら)

一九五七年生まれ。モンゴル国におけるエスニシティについて研究中。ときどき西モンゴルへ行ってヒツジ飼いになる。

●小長谷有紀(こながや ゆき)

一九五七年生まれ。国立民族学博物館助教授。ユーラシアの遊牧社会を研究。主としてモンゴルにおける牧畜の技術と儀礼について調査をおこなっている。

●斎藤 實(さいとう まこと)

一九三六年生まれ。ジャーナリストで、国際開発ジャーナル関西支社長。冷戦後の日本のODAのあり方をモンゴルで取材を続けている。

●鈴木秀明(すずき ひであき)

一九五八年生まれ。国際交流日本馬頭琴協会事務局長。モンゴル音楽・中国音楽を研究。モンゴルや中国を中心として、その近隣に生活する諸民族の音楽とその相互関係に興味をもつ。中央音楽学院(北京)に留学。内モンゴル、新疆ウイグル、雲南などで調査をおこなう。

●西村幹也(にしむら みきや)

一九六六年生まれ。総合研究大学院大学文化科学研究科比較文化化学専攻

に在籍。モンゴルにおけるシャマニズムの地域的特性の比較研究を中心にモンゴル人の自然観や世界観に関心をもっている。

●萩原 守(はぎはら まもる)

一九五七年生まれ。神戸商船大学助教授。専門は一七〜一九世紀のモンゴル法制史。法律や裁判を通して見たモンゴル遊牧民社会にも関心をもつ。

●林 俊雄(はやし としお)

一九四九年生まれ。創価大学文学部教授。ユーラシア草原考古学を専攻。

●藤井麻湖(ふじい まこ)

一九六五年生まれ。総合研究大学院大学文化科学研究科地域文化化学専攻に在籍。モンゴルのフォークロアを研究。

●二本博史(ふたき ひろし)

一九五一年生まれ。東京外国語大学教授。二〇世紀前半のモンゴル民族の独立運動・自治運動を、国家・地域のわくを越え、総合的に記述することをめざす。

●前川 愛(まえかわ あい)

一九七三年生まれ。NGOスタッフ。人口、都市、下水、ゴミ問題などに関心がある。

●前田杜二郎(まえだ そうじろう)

一九五九年生まれ。前田医院院長。麻酔科(ペインクリニック)・整形外科が専門。世界民族医学(とくに東洋医学・モンゴル医学)に関心をもっている。

●松川 節(まつかわ たかし)

一九六〇年生まれ。国立民族学博物館講師(中核的研究機関研究員)。一三〜一四世紀のモンゴル時代史およびモンゴルの文化史を研究。

●松田邦子(まつだくにこ)

一九六八年生まれ。梶山女学園大学人間関係学部助手。スポーツ人類学専攻。現在、モンゴル相撲の技を牧畜における身体技術と比較研究中。

●松田忠徳(まつただたのり)

一九四九年生まれ。「モンゴルタイムス」日本支局長。モンゴル文学者。モンゴルを中心とした中央アジアの政治・経済に関心がある。

●山崎正史(やまさきせいし)

一九六四年生まれ。京都大学東南アジア研究センター講師(研究員)。遊牧生活における草地利用技術、家畜管理技術、そして食生活を含めた家畜生産物の加工・利用技術について、おもにゴビ地域で調査をおこなっている。

●ルハグヴァスレン

一九五六年生まれ。モンゴル国文化財センター。モンゴル国アルハンガイ県出身。モスクワ大学卒業後、モンゴル科学アカデミー研究員をへて、モンゴル国立歴史民族博物館の館長としてその民主化に尽力した。

アジア読本
モノゴル

一九九七年一月五日 初版印刷
一九九七年一月十五日 初版発行

編者——小長谷有紀

発行者——清水 勝

発行所——河出書房新社

〒151 東京都渋谷区千駄ヶ谷二―三二―二

☎〇三―三四〇四―二二〇一(営業)

☎〇三―三四〇四―八六一一(編集)

振替 〇〇一〇〇―七一〇八〇二

装丁 松田行正＋竹内紀子

印刷 三松堂印刷株式会社

製本 小高製本工業株式会社

© 1997 Printed in Japan

定価はカバー・帯に表示してあります。

落丁本・乱丁本はお取替えいたします。

ISBN 4-309-72464-7